

『核医学安全基礎読本② 核医学安全のための科学知識と技術スキル』  
正誤表

標記書籍 (2019年10月1日 第一版 第1刷) に誤りがございましたので、以下に訂正しお詫び申し上げます。

頁・行	誤	正
16 頁図 II-1 解説	、左下：上腕動脈、右：頸動脈)	、右上：上腕動脈、下：頸動脈)
25 頁 9 行目	そして 1500,000 回の	そして 1,500,000 回の
102 頁 3 行目式 (x)	${}_{\text{eff}}T_{1/2} = \frac{{}_pT_{1/2} + {}_bT_{1/2}}{{}_pT_{1/2} \times {}_bT_{1/2}}$	${}_{\text{eff}}T_{1/2} = \frac{{}_pT_{1/2} \times {}_bT_{1/2}}{{}_pT_{1/2} + {}_bT_{1/2}}$
103 頁 図 III -3 図説明文の最後に赤字追加	${}_bT_{1/2} = 12.5$ 分。 ${}_pT_{1/2} = 6$ 時間 (360 分) として 102 頁の式 (x) より、 ${}_{\text{eff}}T_{1/2} = (360 \times 12.5) \div (360 + 12.5) = 12.1$ 分となる。	
144 頁 上から 7 行目	左静脈角, 右半身の	左静脈角, 右上半身の
144 頁 下から 9 行目	②リンパ節 (Lymph nodes) は	②リンパ節 (Lymph Nodes) は
149 頁 下から 3 行目	輸送能力を超える量の帰室	輸送能力を超える量の基質
164 頁図 IV -29	他の軟組織 (Other Soft Tissue) 強固な残留 (ST <sub>2</sub> )	他の軟組織 (Other Soft Tissue) 強固な残留 (ST <sub>2</sub> )
180 頁 図 IV -40	S 期後期・G <sub>2</sub> 期 G <sub>1</sub> 期・S 期初期	S 期後期・G <sub>2</sub> 期 G <sub>1</sub> 期・S 期初期
204 頁 上から 2 行目	放射線荷重係数を積算したものを	放射線荷重係数を乗算したものを
204 頁 表 IV-10 1 段目	放射線の種類	放射線の種類 (R)
204 頁 表 IV-10 1 段目	放射線荷重係数 ( $\omega_R$ )	放射線荷重係数 ( $W_R$ )
206 頁表 IV -11	組織または臓器	組織または臓器 (T)
227 頁 図 V-2 赤色の直線を追加		
232 頁図 V -7	<sup>99m</sup> Tc 線源に対する距離距離の逆 2 乗と放射能の関係	<sup>99m</sup> Tc 線源に対する距離の逆 2 乗と放射能の関係
284 頁 10 行目	Cb	C <sub>b</sub>
276 頁 図 V-25 図番号 (a) (b) 追加		
	図 V-25 半導体中の電子エネルギーのバンド構造 (a) 励起なし、(b) 励起あり	
口絵 (xv), 145 頁 図説追加 (赤字)		
口絵 21(xvi) 192 頁図 IV -53	汗口 Sweat pore エクリン汗腺 Eccrine sweat gland	汗口 Sweat Pore エクリン汗腺 Eccrine Sweat Gland